

環境リモートセンシング研究センター教員会議（第10回）議事要旨

1. 日 時 平成30年1月25日（木）16:30～17:15
2. 場 所 環境リモートセンシング研究センター会議室（1階）
3. 出席者 久世副センター長、市井教授、近藤教授、ヨサファット教授、入江准教授、樋口准教授、齋藤助教
委任状 安岡センター長、本郷准教授、本多准教授、梶原講師、土屋事務センター長
オブザーバー 楊特任助教

安岡センター長が欠席のため、あらかじめ久世副センター長が議長に指名された。

4. 教員会議（平成29年度第9回）議事要旨について
原案どおり承認された。
5. 議 題（審議事項）
 - (1) 特任教員・特任研究員の更新について
久世副センター長から、資料1に基づき説明があり、審議の結果、承認された。
 - (2) 特任研究員の採用について
ヨサファット教授、近藤教授から、資料2-1、2-2に基づき説明があり、審議の結果、承認された。
 - (3) 非常勤講師の採用・更新および客員称号付与について
久世副センター長から、資料3に基づき説明があり、審議の結果、承認された。
 - (4) 研究生の受入れについて
近藤教授から、資料4に基づき説明があり、審議の結果、承認された。
 - (5) 環境リモートセンシング研究センター弔意内規の一部改正について
久世副センター長から、資料5に基づき説明があり、審議の結果、承認された。
 - (6) その他
特になし。
6. 報告事項
 - (1) 大学運営会議（12/28）について
資料6を配布し、次回教員会議にて安岡センター長より説明することとなった。
 - (2) 教育研究評議会（1/11）について
資料7を配布し、次回教員会議にて安岡センター長より説明することとなった。
 - (3) 大学運営会議（1/11）について
資料8を配布し、次回教員会議にて安岡センター長より説明することとなった。
 - (4) 教員の海外渡航について
久世副センター長から、資料9に基づき説明があった。

(5) その他

○ 各種委員会等報告

● 予算委員会

久世副センター長から、今年度の予算残額について説明があった。

● 共同利用研究推進委員会

久世副センター長から、第20回 環境リモートセンシングシンポジウム(2/15)のプログラムが完成したとの報告があり、ポスター発表については、追加の申込受付が可能である旨の説明があった。

また、平成30年度 共同利用研究公募要項の原案について、確認依頼があった。

● 広報委員会

ヨサファット教授から、CEReS ニュースについて協力依頼があった。また、リモセンコースの広告の学会誌掲載について報告があった。コースパンフレットおよび来年度のセンターパンフレットについても相談があった。

● 施設委員会

樋口准教授より、NICT より譲渡されたパネルの設置場所について、説明があった。

● 計算機及びデータベース委員会

樋口准教授より、ひまわり等のデータの詳細なユーザーの調査を進めているとの報告があった。

齋藤助教より、データベースを使用した研究成果について、Web フォームを使用して、ユーザーに登録してもらうため、登録フォームの作成を業者に発注するとの説明があり、承認された。Web ページが完成したら、関係各所への依頼について、協力要請があった。

アメリカの第3世代静止気象衛星 GOES-R について、NASA Ames 研究センターとの共同研究により、Ames からのデータ提供が開始された。CEReS でも近日アーカイブ、およびグリッド化処理、および公開を開始する予定である。

● 中期計画推進委員会

特になし。

● 自己点検・評価委員会

特になし。

● 教育委員会

近藤教授より、工学研究院大学院学務委員会(1/18)について、資料10に基づき説明があった。また、工学部・工学研究院・融合理工学府工学系代議員会(1/10)について、説明があった。

来年度のコース委員について、相談があった。

● 学術推進企画小委員会

特になし。

○ 一般向け公開講演会「様々な手法で関東の、世界の降水を測る」(3/3) について
樋口准教授から、案内があった。

○ 工学部 将来構想検討委員会(1/25) について
樋口准教授から、説明があった。

以上